



入院診療計画書

带状疱疹で入院される パス テスト001 様へ

皮膚科 病棟 号室

患者番号 0008985093

主治医氏名:		印			
主治医 以外の 担当者 氏名	担当医師:	*患者または代理者同意署名			
	看護師長:	年 月 日 氏名			
	管理栄養士:	*代理署名の場合 患者との続柄 ( )			
	担当看護師:				
病名:		手術:なし			
症状:		特別な栄養管理の必要性 ( あり ・ なし )			
推定入院期間	入院日( 月 日)	入院2~6日目	入院7日目	退院日	
注射 内服	入院時より7日間1日3回点滴を行います。長期留置の針を入れます。入院中の薬は病院で処方して渡します。痛みがある時には痛み止めの薬を渡します。		皮膚の状態をみて点滴は終了になります。		痛み止めは退院後も服用して下さい。退院後は入院前の薬を服用して下さい。
検査	入院時、血液検査、レントゲン、心電図の検査を行います。	なし	なし	なし	
処置	皮膚を洗ったあと軟膏を塗ります。皮膚の状態により患部をガーゼで保護します		1日1回軟膏処置を行います。退院後も軟膏処置が必要ですので方法を覚えて下さい。		
教育 説明 指導	主治医から本人・家族へ入院・治療に関する説明があります。看護師から入院中の過ごし方について説明があります。痛みを抑えながら治療を行います。痛みの程度についてお尋ねしますが、それ以外の時にも痛みがあれば遠慮なくお伝え下さい。	痛み止めの薬でふらつきがある場合がありますが、ふらつき場合は看護師にお知らせください。	経過をみながら最終的に退院の日を決定します。		退院後の軟膏の塗り方や次回の外来受診について説明します。带状疱疹は身体の抵抗力がおちると、かかりやすい病気です。十分な休養と栄養、適度な運動をし体力を落とさないように注意して下さい。
安静度	安静度の制限はありませんが、できるだけ安静にして下さい。			安静度の制限はないので、退院後も今まで通りの生活を送ってください。	
食事	治療食以外の方は制限ありません。				
排泄	歩いてトイレに行けます。				
清潔	シャワー浴または身体を拭くことができます。シャワー浴の際は点滴刺入部を保護します。水疱部分を強くこすらないで下さい。			退院後は今まで通り、入浴可能です。	
リハビリ	なし	なし	なし	なし	
その他	なし	なし	なし	なし	

\*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。

\*入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます。

\*何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。

山梨大学医学部附属病院

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110番地 TEL:055-273-1111(代表)

平成31年3月改訂